

PARKER COONAWARRA ESTATE

Parker Coonawarra Estate(パーカー クナワラ エステイト)

ワイナリー紹介

[オーナー：ハスケスファミリー]

[ワインメーカー：フィル・レーマン]

1985年、ジョン&フェイパーカーが設立。クナワラという産地に生涯最大の関心を持った彼らは、長年の友人であり、クナワラのパロンという名誉ある称号を持つダグ・バルネイブス氏の協力と助言を得ながら、クナワラに細長く伸びるテラロッサ土壌から最高の場所を探し、その南端に土地を購入しました。そして1985年、1800年代後半にフィロキセラがフランス中の畑を壊滅させる前に調達されたボルドー原産のカベルネ・ソーヴィニヨンの挿し木を使い、最初の樹が植えられました。1988年、初めてリリースされた“ファーストグロス”は、ペンフォールドハイランドトロフィーの受賞や、1991年インターナショナルワインチャレンジでのボルドースタイルでの6位入賞を果たし、優れた品質を持つ長期熟成ワインの生産者として、その評価を確立する第一歩となりました。2001年に完成した熟成専用設備は温度管理が施され、その堂々とした姿はジョン・パーカーのブドウ栽培と醸造への妥協しない取り組みを表しています。2013年からオーナーとなったハスケスファミリーもジョン・パーカーのビジョンを引き継ぎ、テラロッサ土壌に徹底的な敬意を払うことを哲学としています。そして、この土地を守ることはワイナリーの成功に不可欠であり、彼らの役割はこのブランドを育て、可能な限り最高のワインを造り続けることだと信じています。



2020 Coonawarra Series Shiraz (クナワラシリーズ シラズ)

産地	:	南オーストラリア州	クナワラ
味わいタイプ	:	ミディアムボディ	
ブドウ品種	:	シラズ	100%
樽熟成	:	8ヶ月	
アルコール度数	:	14.5%	
参考小売価格	:	¥2,920	(税別)

ワインの特徴

2020ヴィンテージは、クナワラ北部の地域のブレンドで構成されており、少し暖かく、豊かなシラズに適しています。ブレンドの大部分はティム・キッドマンのブロックからのもので、小さな小包はティリック・ファームのロブ・マクラウドから来ています。2020年のヴィンテージは、熟成さえも完全な風味と優れた品質の果実を生み出す卓越したヴィンテージでした。ブドウは3月24日から4月4日にかけて、畑で除梗を行う最新式の収穫機により収穫。密閉式発酵槽と開放式発酵槽に入れ、平均で10日間、発酵。密閉式はアロマを保つために、開放式はフレーバーや色合いを抽出するために使われています。ステンレスタンクの中でマロラクティック発酵を終えた後ブレンドし、フレンチオークの古樽と大樽に入れて8ヶ月間熟成しています。

味わい

紫がかった濃い赤色。白コショウとスパイスのリフトが付いた、ミルクチョコレートと赤いベリーの魅力的で寛大でバランスの取れた香り。バランスの取れた果実味と、適量の赤いベリーのヒント。シルキーなタンニンと長くジューシーな後味と繊細で生き生きとした味わいが特徴です。

